

ヨシナカ新聞

スマホのフリック入力

先日、ラジオを聞いていたら、スマホについて、フリック入力について、親指、人差し指のどちらが効率が良いのかを話していました。結論から申しますと親指の方が効率的なのだそうです。

また、若者は親指、おじさんやおばさん、高齢者の殆んどは人差し指で入力しているそうです。その話に少しショックを受けました。私は人差し指でフリック入力をしてきたのですが、結構早く入力出来るという自負があったからです。

それから電車に乗る度にスマホをフリック入力している人達をそれとなく見ていましたら、ラジオで言っていた通りの傾向でした。それと、若者の入力スピードが恐ろしく早いこと、親指と人差し指の両指使いもいて、自分の入力スピードは全く大した事がなかったという事を思い知らされ、ちよっととした挫折感を味わいました。

特殊鋼豆知識

特殊鋼の種類と特性①

前月号まで掲載していました【ステンレス豆知識】に代わりまして、今月号から【特殊鋼豆知識】を掲載します。

鋼(鋼材)には普通鋼と特殊鋼があります。合金元素を添加していない鋼を普通鋼、鉄の素材にいろいろな元素を加えて特性を付与した合金のことを特殊鋼と呼んでいます。

特殊鋼には色んな種類があります。添加する物質、そのタイミング、量により硬くなったり、強度が増したり、錆びにくくなったり、韌性を持つ

たり、熱に強くなったり、摩耗しにくくなったりと色々な性質を持っています。種類と特性は以下の通りです。

構造用鋼

土木、建築、橋梁、船舶、車輛、機械、機器その他各種構造物の構成部品として、主に強さを保持する目的で使用されます。

ステンレス鋼

表面に不動態被膜という、非常に薄い保護被膜を形成する働きを持ち、錆びに強く、美しい状態を維持する鋼。主に鉄に11%以上のクロムを含有する合金鋼です。

超合金

高温で高強度を示す耐熱材料。鋼の耐食性また耐熱性を改善するために合金元素を多量に添加した合金。スーパーアロイとも呼ばれています。

軸受鋼

ベアリング(軸受)のレース、ボール、ローラー等の部分に用いられる鋼です。

上記以外に[工具鋼][耐熱鋼][ばね鋼][快削鋼]がありますが、特性は次号に掲載します。

※参考：大同特殊鋼ウェブサイト、他

5月号
発行所

株式会社ヨシナカ
東京営業所
TEL:03-3555-0796

アメダス

爽やかな風が心地良い5月になりました。新緑の淡い緑も雨が降る度に濃くなっているような気がします。不要不急の外出自粛が求められる昨今、運動不足解消にウォーキングをしているのですが、降水確率0%なのに雨が降っている時があり、どうなっているのか調べてみました。

雨量はアメダス(自動気象データ収集システム)に設置された雨量計と呼ばれる機器を使い、そこに流れ込んだ雨量を観測データとして計測しているそうです。そこで、アメダスって何?、実際に見てみたいという思いにかられ、住まいに一番近い東京都江戸川区臨海町に設置されてい

るアメダスを見て来ました。

ちなみにアメダス(AMeDAS)とは、地域気象観測システムの英語名「Automated Meteorological Data Acquisition System」の頭文字を並べた略語です。単にAMDAS(アムダス)とするのではなく、AMeDAS(雨出す)としたほうがおもしろいとの提案が採用され、略称を「AMeDAS」、その読みを「アメダス」とすることとなったそうです。

想像していたよりもこじんまりとしていたアメダス(左写真)。アメダスに設置された雨量計(①(右写真))とレーダー雨量計で降水量を測定しています。降水確率の定義は【予報する地域で降水量1mm以上の雨または

雪の降る確率の平均値】で、1mm未満の雨は対象外です。ということは、降水確率0%でも雨が降る可能性があるということになり、0%でも傘が必要になるケースが発生するわけです。



るアメダスを見て来ました。ちなみにアメダス(AMeDAS)とは、地域気象観測システムの英語名「Automated Meteorological Data Acquisition System」の頭文字を並べた略語です。単にAMDAS(アムダス)とするのではなく、AMeDAS(雨出す)としたほうがおもしろいとの提案が採用され、略称を「AMeDAS」、その読みを「アメダス」とすることとなったそうです。想像していたよりもこじんまりとしていたアメダス(左写真)。アメダスに設置された雨量計(①(右写真))とレーダー雨量計で降水量を測定しています。降水確率の定義は【予報する地域で降水量1mm以上の雨または

雪の降る確率の平均値】で、1mm未満の雨は対象外です。ということは、降水確率0%でも雨が降る可能性があるということになり、0%でも傘が必要になるケースが発生するわけです。

曲が完成していなくても大丈夫ということだったのですが、皆、最後まで流暢に演奏していて、それを聴きながら、ちよっとした劣等感を感じつつ、私も演奏しました。私にとつては長い曲の丸暗記の演奏なので、途中でわからなくならないか、弾き始める度に練習でも不安になるのですが、人前で弾くと余計に不安になったのですが、クオリティは別にして、なんとか最後までたどり着きました。ただ、途中のテンポの早い部分を亀さんペースでゆっくり弾いているので、それとなく長い曲がいつそう長くなったので、皆に申し訳ない気持ちになったのですが、よくこの曲を暗譜して弾けるようになりましたねと褒めて貰えました。お世辞が入っていたかもしれませんが、自分でもよく頑張ったとプチ充実感に浸りました。

K社員のピアノ奮闘記第3章

誘われてから約1ヶ月後、楽器店のグラランドピアノのある部屋を借りて途中経過演奏会が始まりました。発表会に参加しない人も含めて5名が順番に演奏します。